

1 班	困りごと	困っている人 (どういう人、何人くらい)	考えられる対応策
今	<p>お金が少ない、経費が高い</p> <p>遊ぶ所 少ない</p> <p>病院 病院が少ない</p> <p>働く場所 働く場所が少ない</p> <p>近所に買物するところがない</p> <p>交通の便</p> <p>農家は労働組合がない</p> <p>買い物するところが少ない</p>	<p>高齢者が外出に困る</p> <p>若者 困る</p> <p>山間部</p> <p>地域活動と担う役員が少ない</p> <p>地域の役員が足りていない</p>	<p>販売流通の促進</p> <p>政策を継続的にする</p> <p>農家を市が管理する</p> <p>移動販売をやる</p> <p>今回やっているものにメインに10分を充てる</p>
2・3 近い将来	<p>若い世代が減り、地域活動に担う人がいない</p> <p>行事の参加者が少ない</p> <p>子供が少なくて寂しい</p> <p>削減する自治会の発生</p> <p>住む所がない</p> <p>一人暮らしが多い</p> <p>自治会活動や消防団はとや減っていく</p> <p>自治会がやめて行けない</p>	<p>農業の売上が少ない</p> <p>米一袋 4000円</p> <p>一反が 4000円</p> <p>男の1人暮らしは困る</p> <p>現状 40~60代</p> <p>子育て世代が育ちにくい</p> <p>結婚してない人が孤独死する</p>	<p>官民一体になって農業を支援</p> <p>竹田の特産品を全国に販路を拓く</p> <p>消費団に女性が入り</p> <p>産科は絶対いる!</p> <p>子育て支援の強化</p> <p>パンを売る</p>
10 年以内	<p>空き家(地)が増える</p> <p>料亭、本荘、書屋を販売</p> <p>山が荒れ、土砂災害が増える</p> <p>農業後継者がいない</p> <p>祭りのない手がかいなくなる</p> <p>竹田の街が荒れる</p>	<p>自治会が減って誰が世話をする?</p> <p>自治会がやめて行けない</p> <p>子供を産むのが難しい</p> <p>外国人労働者</p> <p>合同で何か</p>	<p>有休地の活用</p> <p>AIロボットの活用</p> <p>XRバース 仮想空間を導入</p> <p>若者がショッピング体験</p> <p>田舎で最新流行を買いこむ</p> <p>もう1つ、理療診療科目の多い病院の設立</p> <p>地区の団地化 (例) 老人ホームの増設</p> <p>外国人労働者 外国人に求む (労働者)</p> <p>ALTや観光の外国人</p> <p>帯広をいつか集合地にする</p> <p>働く場所の確保</p>

2 班

困りごと

・荒れ田畑が増えること

貸家が少ない

貸家の家賃が高い!

・持ち主がいない空家が増えている

高齢者の労働力減る  
若者の労働力減る  
労働力不足

自治会の役員持ち回りが激しくなっている

自治会の役員に任じられない、負担が大変

雇用人口を作る

免許の更新

興味のあるスポーツ施設が少ない

働く場所が少ない

若い人が居ない、労働力不足

子どもが居ない、指導能力が低下している

子どもの数が減り、高校の定員が足りない

夜更けと暗いこと

・家の近くにコンビニやスーパーがない

・日付田や新地にお店がなくて寂しい

・近所の人の「つながり」が弱く、顔が合わない

・学校の行かない子どもが増える

困っている人 (どういう人、何人くらい)

認知症の人

高齢者 (高齢者の割合)

一人暮らしの高齢者が増えている

若い住民が少なくなった

・思いやりのない人が増える

・高齢者の価値感や教育観が異なる世代の親と面会しにくくなる

・土地の処分 (農地) 管理できなくなる

・高齢者の労働力減る

・年をとると生活が楽にならない

・米を作る人が減り、田畑が荒れる

・米を作る人が減り、耕作していない

・自治会組織が弱くなる

・農業・水産組合が弱くなる

考えられる対応策

・人が生活する場所を、山や農地などの利用を促す

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・古い家などを利用し、新しい家を増やす

・地域全体で自治会を強化する

・自治会に協力してもらう

・店舗を移転させ、新しい店舗を誘引する

・大規模な商業施設を誘引する

・自治会に協力してもらう

・学生を呼び寄せる

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・耕作する人の増加を促す

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

今

2・3 年先くらい

10 年以内

自治会運営

空家がかなり増える危険がある

高齢者の労働力減る

・高齢者の労働力減る

・食生活の改善

・子供の働き場所

・自治会に協力してもらう

・今の医療機関の存続

・親の介護 (働きながら)

・高齢者の労働力減る

・高齢者の労働力減る

・土地 (農地) の処分

・高齢者の労働力減る

・高齢者の労働力減る

・高齢者の労働力減る

・高齢者の労働力減る

・高齢者が減る中、施設等の対応が必要

・家族向けのイベントを作る

・空家リノベーションを推進する

・自治会に協力してもらう

・大型スポーツ施設を整地

・農業者の労働力減る

・自治会に協力してもらう

・大規模な商業施設を誘引する

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

・自治会に協力してもらう

3 班

困りごと

困っている人 (どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

今

自治会行事  
が不安  
車いす  
が  
乗れない

自治会  
市外の  
移住  
を  
検討

地域の  
人

家の  
修理  
費用  
が  
高い

金  
の  
不足  
廃  
屋  
の  
多  
い

買い物  
の  
交通  
手段  
が  
不便

買物  
に  
い  
く  
車  
が  
ない  
と  
い  
う  
人

電車  
の  
本  
数  
が  
少  
ない

公共  
交通  
便  
が  
少  
ない

高齢者  
子  
供  
の  
障  
害  
者  
等

買物  
交  
通  
の  
困  
り

夜  
間  
の  
店  
が  
少  
ない

子  
供  
の  
希  
望  
が  
就  
職  
先  
が  
ない

地  
域  
の  
若  
年  
層  
の  
人

介護・福祉  
事業  
が  
減  
っ  
て  
い  
る

介  
護  
の  
状  
況  
が  
悪  
い

高  
齢  
者  
の  
障  
害  
者  
等

市  
業  
所  
の  
困  
り

住  
宅  
介  
介  
の  
困  
り

専門医  
の  
不足  
(産婦人科  
小児科)

小  
学  
校  
の  
水  
泳  
が  
ない

子  
供  
の  
交  
通  
手  
段  
が  
不  
便

高  
齢  
者  
女  
性  
の  
障  
害  
者  
等

子  
供  
の  
教  
師

個人商店  
が  
減  
っ  
て  
い  
る

農地  
が  
荒  
れ  
て  
い  
る

災害  
が  
発  
生  
し  
て  
い  
る

自治会  
の  
消  
滅

公  
共  
交  
通  
の  
減  
少

若  
者  
の  
出  
立  
が  
減  
っ  
て  
い  
る

2・3 年先くらい

10 年以内

高齢者の  
移動  
手段  
の  
改善

市  
民  
課  
に  
福  
祉  
課  
を  
設  
け  
て  
い  
く

Wi-Fi  
環  
境  
の  
整  
備

郵  
便  
局  
の  
コ  
ン  
ビ  
ニ  
エ  
ン  
ス  
の  
設  
置

住  
居  
の  
改  
修  
支  
援

定  
年  
シ  
ェ  
ル  
の  
支  
援

母  
子  
セ  
ン  
タ  
ー  
の  
設  
置

郵  
送  
の  
ト  
ク  
ン  
化

住  
居  
の  
改  
修  
支  
援  
(簡  
単  
に  
請  
け  
負  
い)

4 班

困りごと

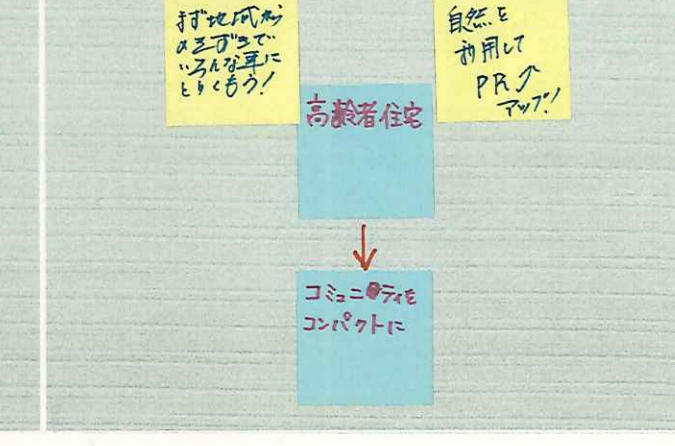
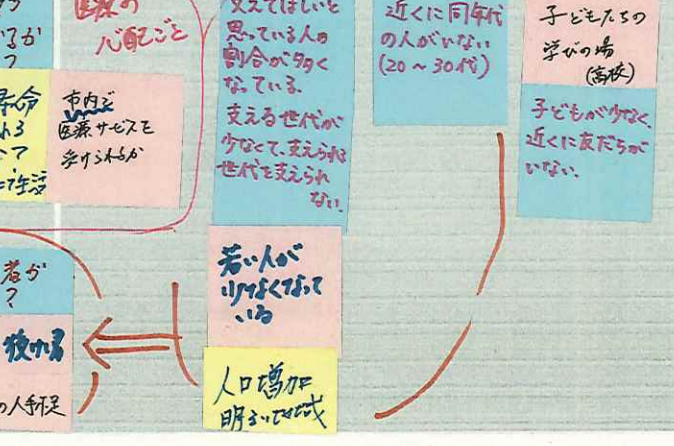
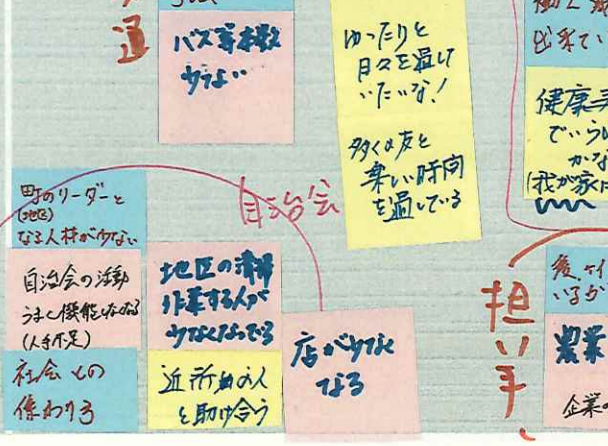
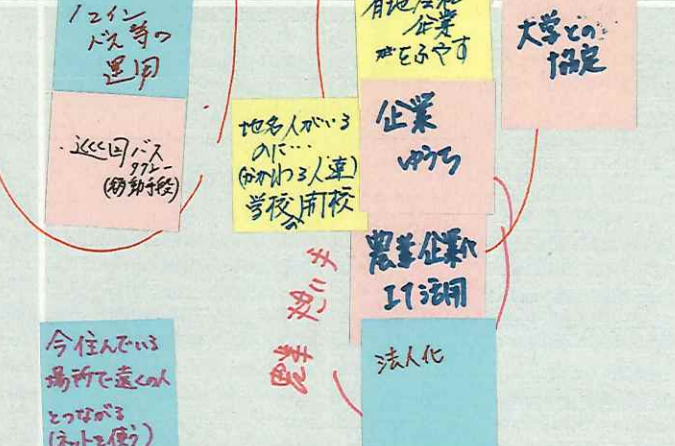
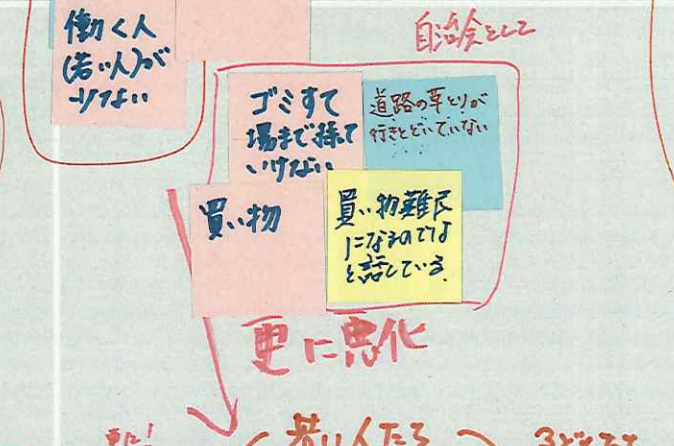
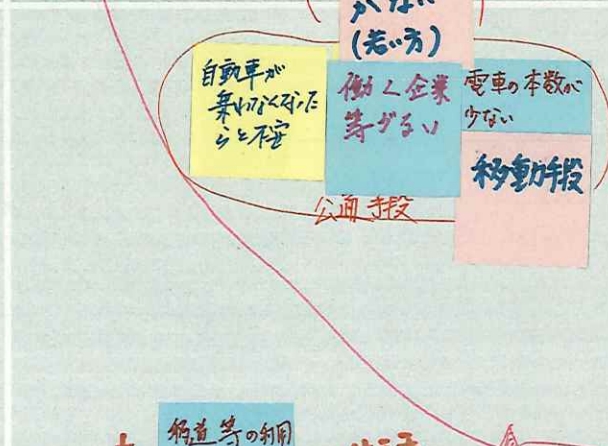
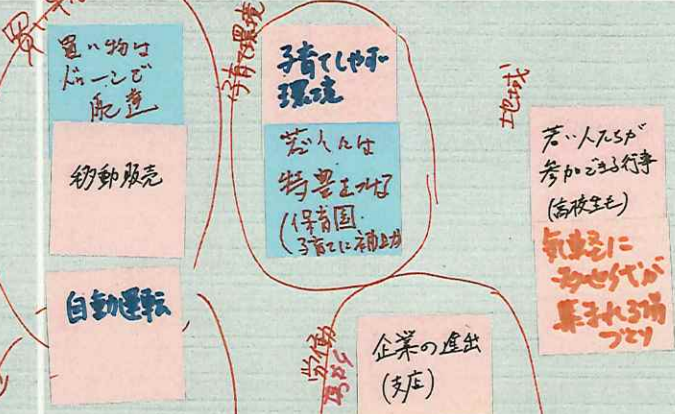
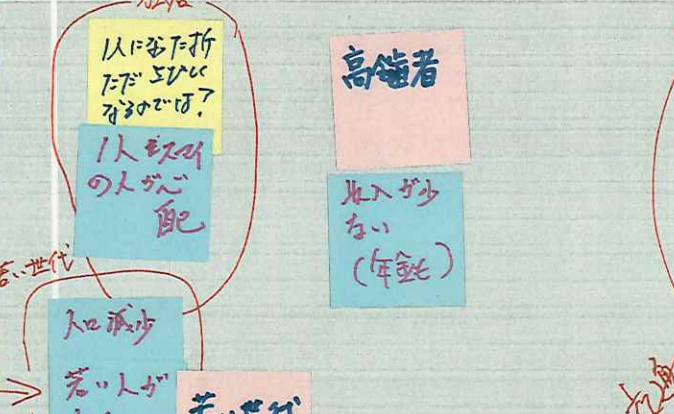
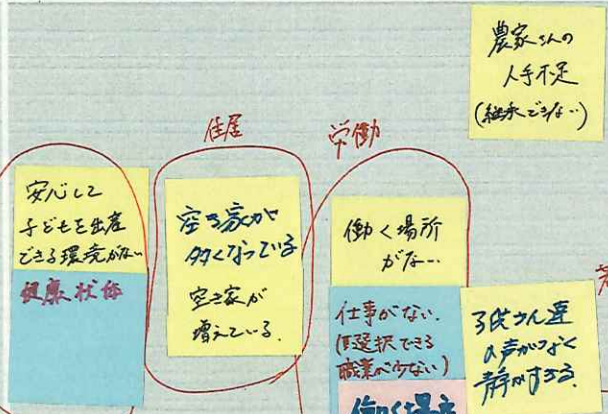
困っている人 (どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

今 医療

2・3 近い将来  
年先くらい

10 年以内



5 班

〈交通〉

困りごと

困っている人 (どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

今

〈高齢者〉

2・3 年先くらい  
近い将来

10 年以内

農業

交通

仕事

交通

補助

居場所

免許返却後  
去来手段  
公共交通  
機関が少  
ない(利用し  
にくい)  
道路のバリア  
フリー

・鉄道が  
線路があり  
通りにくい

生活の  
足がかり  
(高齢者)

農家が少なくなっている。

プロナマ  
業者がハ  
ンズ  
後継者が  
少ない

昼食の場所

・買い物をするのに、車がないと不便

・市外から来た人、子育ての場、部活参加、利用

家賃が高

生活習慣の見直し

子どもが竹田に帰って来た時に思い付く場所を探したい

企業誘致

福祉施設などの整備

・移動販売

・地域ごとのバス

・大分→バス150分  
ご高齢者は移動が難しい  
竹田もどう?

・買い物情報を伝える  
テレビ放送

家賃手当を出す

・手厚い補助

補助金を出す

・子育て支援

高齢者がいきいき過ごせる場所

市営住宅を多く作る

・学校で学校外に帰る場所を確保

合併の大合併

・海外からの移住政策

・竹田を拠点に子育て支援

・高齢者への訪問型介護サービス

学校

集落

交通

住まい

担い手

小学校高学年の子供たちが、海外に出ていく高齢者が多い

学生が3分の2くらいいる

・小学校が100を超えて増えている

学校の通学

・学校が統合される。(3校が1校)

学校が増える

限界集落

集落の分散

自治体に参加して人口増加

・田舎が荒れていく

買い物や病院に行くための交通手段

・病院への通院も困難になる

バスが1日2本

・バスの乗り場が狭くなる

ガソリン代が高くなる

賃貸物件が少なくなる

宝島の上町

竹田に住んでいいの?

担い手が少なくなる



7 班

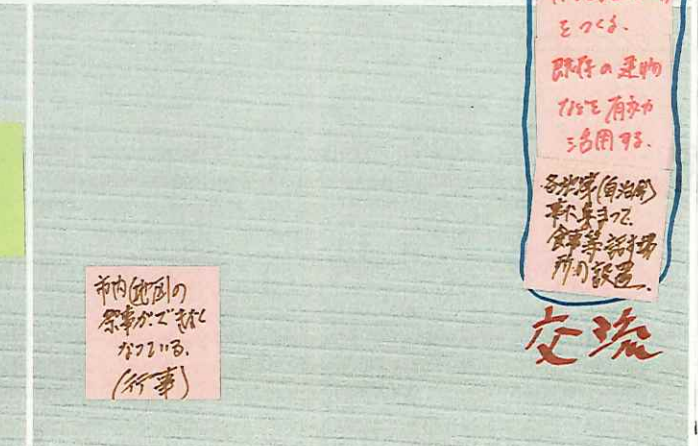
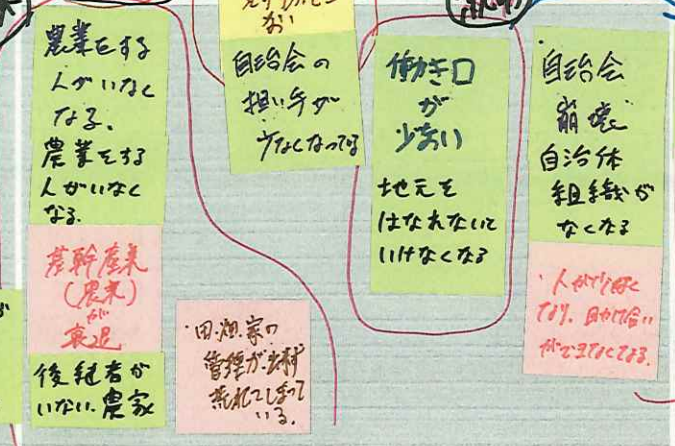
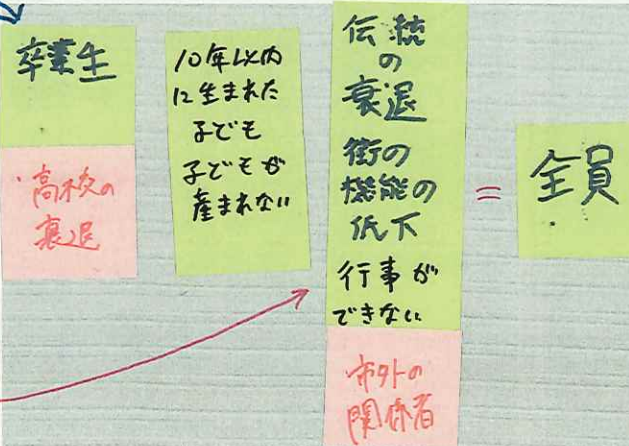
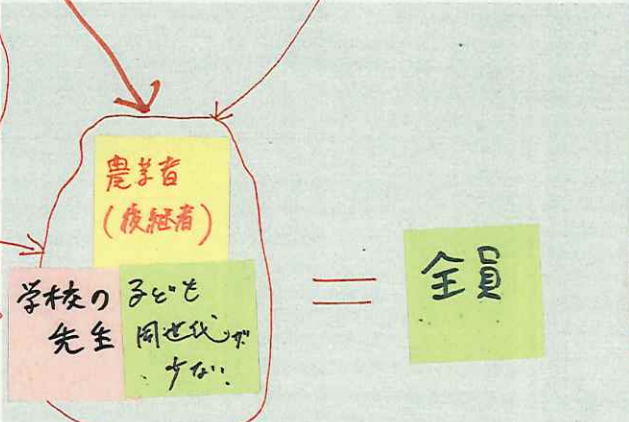
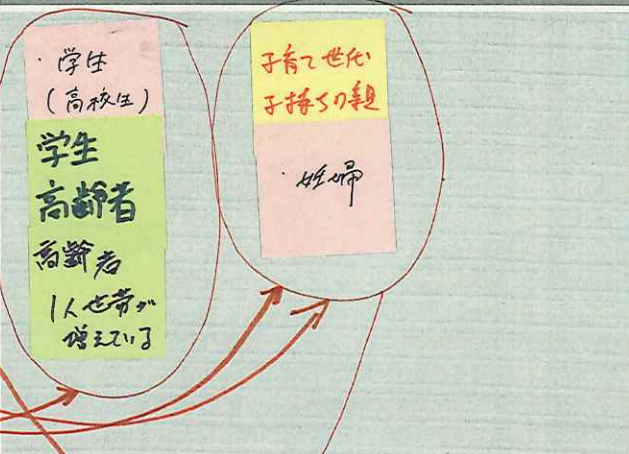
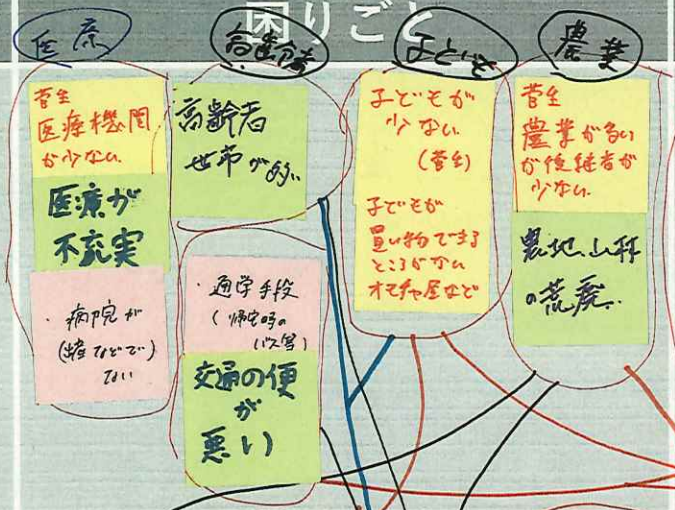
困っている人 (どういう人、何人くらい)

子育て教育者医療者農業者

今

2・3 年先くらい

10 年以



8 班

困りごと

困っている人 (どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

**今**

- 一人自治会の増加
- 自治会参加
- 各種世帯人の退出
- 自治会の若く引けない
- 人がいなくなる
- 小学校が地域からなくなろう
- 児童の減少
- 地域の農業後継者の高齢化
- 担い手不足
- 後継者がいない
- 一人暮らしで身体が不自由な高齢者
- 相談窓口がない (困った人)
- 行政のデジタル化に高齢者がついていけない
- 取り残さぬ。
- 子どもが帰っても働く場所が限られる
- 伝統文化(祭り)が衰える

**2・3年先くらい**

- 老老介護が増える
- 子どもの数が少ない
- 子どもの数が減っていく
- 子どもの減少
- 担い手
- 医療機関が充実していない
- 大病院が少なくなる
- 病院
- 危険警報が出ない

**10年以内**

- 自治会の崩壊
- 他府県への移住
- 自治会がなくなる
- 介護施設に入れない
- 一人暮らしの増加
- 介護保険料が高くなる
- 身のまわりの世話人がいない
- 必要なサービスが受けられない高齢者 (サービス不足)
- 介護してやる場所がなくなる
- 介護施設に入りきれない
- 耕作放棄地の増加
- 農業の担手がなくなる
- 食料品店の減少
- 子どもがもっと減っていく
- 介護施設を増やす
- 子育て支援の強化
- 子育て支援

人関係の再構築

交通手段 (高齢者)

- 移動手段がない (高齢者)
- 車を運転できない人 (高齢者)
- 車がない高齢者
- バスの本数が少ない
- 働く場が少ない
- 子どもが帰っても働く場所が限られる
- 伝統文化(祭り)が衰える

★ ドローンの活用

★ 農業機械の活用

★ 販売対策

★ 鳥獣対策

★ 専門学校や大学の有地で若者を呼び込ませる

★ カモシカ等の夜間運管があると良い

★ 飲食店の活性化

★ 既存の大牧場のUターン者などの受け入れ

★ 定年退職者をターゲットに

★ 食料品店に強い市レベルを形成し人口増加を図る

★ 介護のさらなる機械化

★ 企業誘致

★ 働く場(産業集積)

★ 子育て支援の強化

★ 子育て支援